

要ヶ丘



発行

海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地

TEL 08514(2)0744

E-mail amajhs.0744@gmail.com

一年を振り返り

校長 真野 幹

「二十一世紀を心豊かに たくましく生きる人間の育成」ということを基本目標に据え、学期ごとに重点を決めて取り組んでまいりました。各学期の重点目標は、「一学期「凡事徹底」、二学期「挑戦」、三学期「自力・地力」でした。

重点に沿って一年をふり返り、生徒の成長について述べたいと思います。

まず、一学期の「凡事徹底」ということについては、時間を守ることや挨拶などが特に徹底してきました。挨拶は地域においても実践できていたようです。

二学期の「挑戦」ということについては、学園祭、新人戦、音楽会、職場体験、駅伝など、多くの行事をとおして、一人一人が自らの目標に挑戦し、達成感を味わうことができました。

三学期の「自力・地力」ということについては、自分で考え行動し、自力で解決しようとする姿が見られるようになってきました。一方、学力、体力などの地力をつけることに関しては、まだ十分な所があります。このことについては、生徒の意識を高め、主体的に取り組むことができるレベルをめざしたいと思います。

この一年の経験を糧として、四月以降の学校生活に活かしてほしいと願っています。

最後になりましたが、保護者、地域、関係機関の皆様のご理解とご支援をいただき、充実した教育活動ができましたこと、この場を借りて厚く御礼申し上げます。一年間誠にありがとうございました。

平成二十九年度 卒業証書授与式

三月十日(土)、卒業証書授与式が行われ、十二名の卒業生が海士中学校を巣立って行きました。町長様をはじめ多くの来賓、保護者の皆様が見守る中、卒業生は堂々とした態度で卒業証書を受け取りました。在校生代表井上琴音さんの送辞は、卒業生に対する感謝や尊敬の気持ちにあふれ、卒業生代表永原遥太さんの答辞は、お世話になった



方への感謝の気持ちとこれからの進路に対する希望が伝わってきました。卒業生と在校生が互いに向かいあって歌った全校

合唱での目に涙を浮かべて一生懸命歌う卒業生、在校生の姿は心温まるものでした。

やわらかい春の日差しの中、在校生や教職員、保護者の皆様に見送られ、言葉を交わしていた姿は、三年間の成長を感じさせるたくましさを感じていました。これからは、それぞれの道を進んでいく十二名ですが、海士中学校で学んだことを胸に、夢を叶えてほしいと思います。【教員】

卒業生の言葉

僕の三年間の思い出はとにかく今の自分のクラスの人たちと、バカみにいふざけたり涙が出るくらい笑ったりしたことです。数えきれないくらい先生に怒られたり、時には泣かされたりしたこともあったけど、本当に楽しい中学校生活でした。高校に入ってからもうたくさん楽しいこと、辛いことがあると思うけど、仲間と共に頑張っていきたいです。【生徒】

この三年間で僕はたくさん学ばれました。特に弁論大会では、全国という大きな舞台に立ち、自分の主張といういろいろな人の主張をキャッチボールして、色々なことを学ぶことができました。そして、たくさんの人との出会いも大切な思い出です。この三年間で大きく成長し、学んだことをこ

【生徒】

私はこの三年間で、プレゼンをする能力が身についたと思います。一年生の頃から、将来の夢や海士町についてなどいろいろな発表をしました。一年生は大きい声で話すことを意識する

だけでしたが、だんだん内容も工夫できるようになりました。中学校で学んだことを高校や大人になっても活かせるように頑張っていきたいと思えます。今までありがとうございました。【生徒】

私はこの中学校三年間を振り返ってみて、苦手な教科も集中していろいろなことを学ぶことができたと思います。でも、言葉づかいが学年が上がるごとに悪くなってしまったので、いけなかつたなと思います。高校に入ったらまた一年生になります。良い言葉を使うように気をつけたいです。三年間ありがとうございました。【生徒】

【生徒】

私の三年間はとても充実したものでした。一番の思い出は、三年生を送る会です。今までみんなを盛り上げようとしていたけど、後輩のみんなで頑張った楽しい企画を作ってくれて心に残っています。また、部活動でも耐え抜く力や思いやりの心を学べて、とても大きく成長することのできた三年間でした。ありがとうございました。【生徒】

私が三年間で一番思い出に残っていることは部活です。初めは何もできずやりたくありませんでした。しかし、二年生の郡総体で負けたのが悔しくてたくさん練習をしました。練習の中で、悩んだり上手くないことが続きました。でも、大会で勝った時はとても嬉しかったです。特に最後の郡総体で優勝したことは、すごく思い出に残っています。

部活や学校生活で学んだことをこれから活かしていきたいです。

【生徒】

僕はこの三年間でいろいろなことを学びました。部活動では、目標としていた中国大会出場はできませんでしたが、練習で集中することの大切さを学びました。今までは、練習量を多くしただけで安心していましたが、練習の質を高めないといけないと思いました。高校では、これらのことを勉強などのいろいろな場面に活かして頑張りたいです。

【生徒】

私が三年間で身に付けたことは、コミュニケーション能力と人前に出る時の自信です。私は小学校までは冗談が通じない子でしたが、中学生になり色々な人と関わる中で冗談も通じるよ

うになり、自分から話しかける機会も増えていきました。それと同時に自分に自信を持つこともできるようになりました。この二つのことを身に付けられた「私」で、高校でも精一杯頑張りたいと思います。

【生徒】

僕は、中学校生活を通して様々なことを学び、大きく成長することができました。成長のきっかけとなったのは、自分の間違えを先生が指導してくれたことでした。また、三年間自分たちにわかりやすく勉強を教えてくださいましたので先生方にはとても感謝しています。今の一、二年生も様々なことに挑戦し、失敗を恐れず取り組んでいて良い中学校生活を送ってください。今までのりがとうございました。

【生徒】

僕の三年間の思い出は毎日の学校です。僕は元々海士小学校で一人だけで、最初は今の三年生の雰囲気になじめなかったけど、今年に入ってからのクラスになじめるようになり、最後の一年を楽しむことができました。中学校

生活の中で様々な力も付き、自分を成長させてくれた三年間だったと思います。

【生徒】

中学校三年間は、自分にとってたくさんのことを学ばせてもらった時間でした。特に、一番自分の心や体が成長したのは中学二年の頃からだと思います。中学二年からどんどん成長して行って今に至ります。島前高校に入ってから楽しい学校生活をおくつていきたいと思っています。今までのりがとうございました。

【生徒】

私は、将来空港で通訳の仕事がしたいです。そのために高校ではたくさんの人とコミュニケーションを取ってトレーニングしたいです。勉強も数学が苦手なので一生懸命頑張りたいです。日本語も英語と同じレベルになるまで頑張ります。私は海士中学校での二ヶ月を一生忘れません。

【生徒】

卒業担任からの言葉

この春から三年生は色々な場面での環境の変化に戸惑ったことと思います。赴任していきなりの三年生の担任で、私も驚きました。この一年間、とても成長してくれたと思います。最終学活では、「いろいろな人との出会い」「いろいろな場所へ行ってほしい」と話をしました。数年後君たちが活躍している姿を見ることが私の夢です。また、成人式で会いましょう!! 卒業おめでとうございます。【教員】

一年生の時から見てきた皆さんの晴れ姿を、この目で側で見られたこと、心から嬉しく思います。良いことも悪いこともたくさんあった三年間でしたが、お互いに多くのことを学んだ三年間だったと思います。皆さんと過ごしたこの三年間。三年B組として担任をさせてもらったこの一年間。僕は、この先一生忘れません。これから的人生、お互いにこの三年間で学んだことを糧に生きていきましょう。卒業本におめでとうございます。【教員】



三年生を送る会

三月八日(木)に三年生を送る会が行われました。生徒会を中心に、三年生のために一、二年生で企画・運営し、涙あり、笑いありの素晴らしい会になりました。卒業生は、海士中学校での思い出を忘れず、それぞれの進路で精一杯頑張つてほしいと思います。

【教員】

今年を送る会は大成功で終わることができました。準備期間がとても短く、正直、間に合わせるのは無理だろうと思つていましたが、みんなで協力して成功させることができました。三年生も喜んでくれました。私たちはそれが一番嬉しくて、準備できて良かったと思つていました。今回の送る会の成功は私たちの自信につながると思いますが、だから、今回の成功を自信にし、次の活動も頑張つていきたいと思ひます。また、今回の成功は、色々な人の支えがあつてできたと思ひます。私についてきてくれた一、二年生、色々と協力して下さった先生方、本当にありがとうございます。そして、三年生のみなさん、今まで短い時間でしたが、ありがとうございます。これから、それぞれの夢に向かって頑張つてください。

【教員】

各クラス

一年を振り返つて

一年生

一年生の一年間を振り返つて思ったことは、まず一年生の始めの入学式では、あまりみんな話したりすることなく、最初は、福井小学校と海士小学校とで分かれていました。だけど、一、二週間たつと、福井小学校と海士小学校との関係がなくなり、みんなが一つとなりました。その後は、遠足などがあつたり、だんだん友達との関係が深まり、入学式と比べてとても変わったなあと思ひました。たまには、ケンカやもめ合う事などが何度かありましたが、やっぱり友達とかができるとケンカやもめ合う事が減りました。だけど、ケンカするほどどんどん仲良くなつてきていると思ひました。この一年間、協力することがたくさんありみんなを思う良い一年間だと思ひました。

【生徒】

二年生

二年生の一年間を振り返つてみて、二年生は初めてのことがたくさんありました。修学旅行や職場体験、立春

式を体験して、二年生の仲をより深めることができました。また、二年生になつて委員会などでリーダーをする機会があり、三年生を送る会では、二年生が中心になつて準備を進めました。最初は、不安なことが多かったけど、最終的には、三年生に喜んでもらえて送る会を大成功させることができました。この一年間で、二年生はたくさん成長できたのでこれからもみんな頑張りたいです。あと少しで三年生になるので、後輩から頼つてもらえるようないい先輩になりたいです。そのためにこれからも仲のいい二年生でいたいです。

【生徒】

健康生活チャレン ジシートの取組

保く高連携

この取組は、平成二十二年度からはじまり、子ども達の健やかな成長を願つて実施してきました。三学期の取組の結果をお知らせします。

小学校では、二学期に比べて全ての項目で数値のあがっている学年が多く、起床や就寝時刻を五分早めて生活する児童もおり、一人一人の少しの努力が全体の良い結果に繋がりました。ただ、メディア接触時間の長い児童や、就寝目標時刻を守れなかった児童について、今後どのような働きかけをしていくかが課題です。

		起床時刻	朝食	勉強読書	メディア	はみがき	就寝時刻	ノーメディア
低学年	A小学校	93.8	98.8	98.8	87.5	93.8	91.3	93.8
	B小学校	81.7	100	78.3	100	100	91.7	83.3
中学年	A小学校	83.5	98.8	88.2	85.9	96.5	75.3	82.4
	B小学校	93.3	100	91.7	91.7	95	81.7	83.3
高学年	A小学校	93.3	100	82.7	70.7	94.7	78.7	85.7
	B小学校	95.6	100	100	97.8	100	93.3	100
1年	中学校	50		70	70		40	33.3
2年		60		60	70		40	11.1
3年		40		70	60		30	36.3
								%

中学校では、ノーメディアデーの日のメディア実施率は上がつていますが、やはりメディア(携帯・ゲーム・PC等)の使用率が高く課題です。三学期には保健体育委員会が、チャレンジウィークの結果やメディアと学力の関係について発表を行いました。今後は生徒発信の取組を充実させていきたいです。

この取組を始めてからの八年間、項目はその時の実態に応じて変わりましたが、『海士町の子ども達が健やかにたくましく生きていく力を育むため、子どもたちの基本的な生活習慣を整え、学ぶための基盤を作りたい』という気持ちはず変わらず続けてきたように思ひます。保護者の皆様には、一年間ご協力頂き、ありがとうございます。

△感想▽
・月曜の朝起きるのが苦手だと分かつたので気をつけたいです。(教員)
・起きるのはできたけど寝る所が赤くなつたので次はちゃんとしたいです。(教員)
・勉強時間は達成できたが、メディアに時間を取られ過ぎたので、ルールを作つて改善していきたい。(教員)

五十一回島根県書初め展

○金賞	三年	二名
○銀賞	三年	三名
	二年	一名
	一年	二名
○銅賞	三年	二名
	二年	二名
	一年	二名

人事異動

この度の人事異動で、左記の三名が、本校を去ることになりました。

海士中学校在職中は、大変お世話になりました。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をお願い致します。

【転出】

三名

